

## 「ピースウィーク行動」へのメッセージ



綾瀬市 古塩政由市長

核兵器の廃絶を訴え、平和への思いをアピールする「ピースウィーク行動」に御参加の皆様は、深く敬意を表します。

さて、世界唯一の核被爆国である我が国では、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現が、全国民共通の願いであります。しかし、地球上には、依然として多くの核兵器が存在し、世界の平和と人類の生存に深刻な不安と脅威を与えていることも事実であります。

綾瀬市におきましては、昭和59年に核兵器廃絶平和都市となることを宣言し、平成22年には、平和首長会議へ加盟するなど、これまでも平和思想の普及とともに、核兵器の廃絶を求めてまいりました。また、毎年実施しております「平和展」「小学生広島派遣事業」及び「平和映画会」を通し、多くの戦争を知らない世代に、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝え、平和思想の普及啓発に取り組んでおります。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、やむを得ず事業の中止等の決定をしております。

しかしながら今後につきましても新しい生活様式の中で、平和事業を継続して実施していくことが重要であると考えております。

結びにあたり、このピースウィークに御参加の皆様をはじめ、平和を願う人々の想いが世界中に届き、真の平和が訪れることを強く願っております。

本行動の御成功と皆様のますますの御活躍をお祈りし、メッセージといたします。

令和2年7月14日

綾瀬市長 古塩政由